

厚生労働行政推進調査事業費補助金  
政策科学総合研究事業（政策科学推進研究事業）  
分担研究報告書（令和3年度）

戦没者遺骨の身元特定に係るDNA鑑定の精度向上に関する研究

研究分担者 北川 美佐 大阪医科大学医学部法医学教室 技術員主幹

研究要旨：本研究では、厚生労働省の戦没者遺骨のDNA鑑定事業の効率的な遂行のために、「戦没者遺骨鑑定の標準プロトコルの作成」、「多数の遺骨・ご遺族から該当する血縁者をスクリーニングする専用ソフトウェアの開発」を行う。

**A. 研究目的**

当該研究は、戦没者慰霊事業の一環として、戦没者遺骨についてDNA鑑定によって身元の特定を行い、1柱でも多くのご遺骨を速やかにご遺族のもとにお返しすることを目的とする。

**B. 研究方法**

戦没者遺骨鑑定の標準プロトコルの作成。  
(倫理面への配慮)

鑑定試料(検体)については全て匿名化されている。

**C. 研究結果**

遺骨試料におけるDNA型鑑定方法のプロトコルを作成し「遺骨検査におけるDNA型鑑定方法に関するアンケートとして報告。

**D. 考察**

鑑定方法のプロトコルを作成するにあたり、今後、検討すべきことが具体的にすることができた。また、他機関のプロトコルを

参照に今までの方法を再検討していきたい。

**E. 結論**

今後、検出が困難な試料等を検査しなければならないことが想定されるので、さらなる検査方法の検討を行っていく必要がある。また、ご遺族へご遺骨をお返しするにあたり、迅速かつ正確な検査方法及びご遺族とのマッチングのスクリーニング方法の確立を行っていく必要がある。

**F. 健康危険情報**

該当無し

**G. 研究発表**

1. 論文発表

該当無し

2. 学会発表

該当無し

H. 知的財産権の出願・登録状況

該当無し